

キッズヘルパーは子どもと達とチームのお世話をシッカリと！

担当内容

1. チームミーティング

①当日担当するスクール生の把握

- ・カルテにあるスクール生に関する報告事項はチーム全員でしっかりと把握しておいてください。

②業務分担

- ・年齢、身体の大いスクール生を担当した場合、着替えやトイレ等のケアを誰が行うか事前に決めておいてください。
- （初めて参加されるボランティアさんもいらっしゃいます。それぞれの担当する仕事について質問されることもあります。他の担当の業務内容も説明もできるようにしておいてください。）

2. お迎え

①Ocean's Love スタッフと一緒に担当するスクール生を受付にお迎えに行きます。

- ・担当スクール生の氏名が記入された袋を持って下さい。（ご家族分がまとまっています）
- ・プレゼントする物と返却が必要なものがありますのでしっかりと把握しておいてください。

		スクール生	兄弟・姉妹	ご家族（引率者）
貸出し (要返却)	ウェット	○	○	—
	カゴ	○（ご家族に1つの貸出です）		
	ラッシュガード	○（白）	○（カラー）	—
プレゼント	Tシャツ	○	○（カラー）	○（カラー）
	ぼうし	○	○	—
	バスタオル	○	○	—

②担当スクール生・ご家族と対面をしたら、ご自分のボランティアスタッフTシャツに書かれた名前を見せるなどして軽く自己紹介をしてください。

- ・初参加のご家族（引率者の方）は不安もあると思いますので、スクール当日朝の様子を聞きながら、コミュニケーションを図って下さい。
- ・袋の中のTシャツ・ぼうし・タオルを見せて「プレゼントだよ」と教えてあげてください。

3. チーム合流・着替え（チーム全員共通）

①顔合わせ

- ・スクール生がチームと合流したら、チームリーダーが中心となり、ご家族（引率者の方）を含めチーム内で自己紹介を行ってください。
- ・着替える前にスクール生をトイレの確認をしてください。

②着替え用テントでスクール生たち着替え

- ・水着→ウェットスーツ→ラッシュガードの順に着用させます。
- ・ウェットスーツを着用させる際、サーファーであるチームリーダー・海アシスタントが率先して行ってください。（ウェットスーツにチャックがある場合、サーフィンスクール開始まで開けておいても構いません）
- ・着替えが済んだら、日焼け止めを塗る。（足が出ている場合はふくらはぎも塗るのを忘れずに）
- ・スクール生の着替えが早く終わったら、チーム全体でコミュニケーションをとってください。
- ・準備が終わり次第、スクール生の荷物・ご家族（引率者の方）の荷物等をまとめ、他のスクール生の荷物と混ざらないよう注意してください。（各チーム用にカゴを準備してありますので、その中にまとめてください）

③付き添いのご家族(引率者)には必ずTシャツに名前を明記したうえで、必ず着用してもらってください。

- ・Tシャツに名前をひらがな or カタカナで記入してもらってください。
- ・着替えは海岸に着替え用のテントがあることをお伝えください。

④すべての準備が整ったら、海へ移動します

- ・スクール生たちと手をつなぎ安心感を与える様コミュニケーションをとりながら移動して下さい。

4. サーフィン中(担当のスクール生・兄弟児童から絶対に目を離さないでください)

①当日用意してある飲み物を持っておいて下さい。

- ・ペットボトルを持って、陸側で自分の担当から目を離さないで下さい。
- ・スクール生だけでなく、同じチーム内のメンバーにも水分補給させるようにして下さい。
- ・ペットボトルは自分の担当のご家族(引率者の方)にも渡して下さい。

②寒い時や水を嫌がるスクール生の為バスタオルを持って陸側で待機して下さい。

- ・スクール生の水に対する反応を見てください。
- ・海ということが分からずどんどん入ってしまうスクール生もいますので注意してください。
- ・休憩タイム(チームごとのタイミング)には海に入っているボランティアスタッフ(チームリーダー・海アシスタント)を少しでも休める様に陸でのスタッフ(陸アシスタント・キッズヘルパー)がケアして下さい。
- ・波に乗れたら、笑顔で声かけ、拍手やハイタッチをし、スクール生たちのテンションがあがるように盛り上げて下さい。
- ・スクール生が波に乗って着岸したらサーフボードを必ず押さえ、スクール生に危険がないように対応して下さい。

③海からあがったらスクール生にTシャツ・帽子の着用を勧めてみてください。

- ・Tシャツは拒むことがなければ着せてあげてください。
万が一嫌がるようであれば、無理に着用させなくても構いません。
- ・キャップも日差しが強いときはできるだけ着用してもらいたのですが、Tシャツ同様に万が一嫌がるようであれば、無理に着用させなくても構いません。

5. ビーチクリーン

- ・海から上がったあとはチームごとにコミュニケーションを取りながらビーチクリーンを行ってください。

6. ランチ

- ・お弁当の時間は、担当のスクール生の近くに座り、チーム全員で一緒にお弁当を食べる様にして下さい。
- ・スクール生たち全体の食事のペースを見ながら少しずつテーブルの上の片づけを行って下さい。

7. ランチ後

- ・思い出作りが早く終了したチームは、海には入らない遊びをして他のチームが終了するのを待つ様にしてください。待機中も担当のスクール生から絶対に目を離さない様にしてください。
- ・トイレ、水分補給には常に気をつけてください。

8. 思い出作り

- ・担当のスクール生の前に思い出作りのセットが配置されているか確認して下さい。

業務内容	共同使用	個人
写真立て	—	○
ポンド	○	—
貝	○	—

- 貝殻が各スクール生達に均等に回るように、周りに気を配って下さい。
- 接着剤の使い方や細かい作業など、スクール生たちが楽しく製作できるように心がけ、製作が進まない場合はご家族（引率者の方）と一緒にあせらず、ゆっくり作品作りのサポートをして下さい。
- 作品の接着剤が乾くようにテーブルに置いておいて下さい。
- 思い出作りが早く終わってしまったチームは海には入らない海遊びをして、他のチームが終了するのを待つようにしてください。待機中も担当のスクール生から絶対に目を離さない様にしてください。
- トイレ、水分補給は常に気をつけてください。

9. お見送り

①スクール生の荷物を持ち、忘れ物がないか確認してお見送りします。

- 忘れ物などが無い様に帰る前に必ず注意してください。

②スクール生やご家族（引率者の方）に今日の感想を聞いてみて下さい。

③各ご家族にアンジェラ、スタッフよりお土産を渡します。担当のご家族が受け取ったかを確認して下さい。

	品名	スクール生	兄弟	ご家族	備考
おみやげ	リボンレイ	○	○	—	集合写真の前にアンジェラよりお渡しします
	フォトフレーム	○	○	—	解散の時に間違いのないように忘れずに渡して下さい
	お菓子など	○	—	—	手土産は帰りにアンジェラからお渡します

ヒプスのカラー別担当

業務内容	色
アドバイザー	オレンジ
医療班	赤
カメラマン	青
障がいがある方	緑